

# 日刊 動労千葉

81.6.16  
No. 766

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇三三（二二）七二〇七

# 仙台からの帰任者 44名中28名が動労千葉に結集

## 「コロビ屋」デモやあざむき「本部」反動分子を許すな！ 警察と一体となった組織破壊攻撃を許すな！

三年間の仙台局勤務を終え、十一日、千葉局に帰任した48名（内4名は、国労組合員）の仲間は、十二日、それぞれの職場に配属された。

わが動労千葉は、本部一支部一体となつてこの若い仲間の動労千葉への加入を説得し、初日にして44名中28名を獲得した。さらに、六月十五日、千葉鉄道学園にそろつて入学した帰任者の仲間たちは、動労「本部」反動分子の様々な妨害をもものともせず、自らの固い意志をもつて、動労千葉への結集に加入をなしとげ、六月十五日現在28名の仲間が、夕刻、動力車会館で催された新入組合員歓迎集會に意気高く結集した。（詳細次号）

このわが動労千葉の成果は、動労「本部」反動分子の動労千葉破壊策動に対し大打撃を与えた。

### 仙台帰任者の獲得行動 44名中28名を獲得

仙台局より帰任した48名（内、4名は国労組合員）の仲間が十二日、朝九時三十分ごろ千葉局で各現場管理者に引卒されて、各現場にむかう。

わが動労千葉も、本部・及び各支部役員が千葉局に出むかえ、各職場まで同道しながら、千葉管内の運転職場における実態について「動労千葉に圧倒的多数の組合員が結集していること」「動労『本部』派は、佐倉・新小岩・津田沼に少数の組合員しか組織していない」「当局の先兵になつてしまつてゐる『本部』の合理化協力、スト破り、セクトの引きまわしでは、動労の闘う伝統がつかぎつきになげすまれて、労働者の利益すら守ることができない」「動労千葉に加入して正しい路線のもとで一三〇〇名組合員と一しょに闘おう」などを中心それぞれ説得する。

そして、各職場では、すでに、仙台からの帰任者のことを知つた動労千葉の組合員が集まつて、出むかえる。

仙台からの帰任の仲間達は、各現場への配属に伴なり事務手続き等を終えたのち、各職場毎の歓迎集會に参加していった。

この日、焦りに焦つて各職場にまでおしかけ、どう喝を加えようと策動した動労「本部」反動分子の様々ないやがらせ、妨害にもめげず、帰任者の若い仲間たちは、動労千葉への加入を決意し、各支部でつきつきと動労千葉への加入手続きをとつていった。

そして、十二日だけですでに44名中28名の仲間

が動労千葉へ結集し、「本部」反動分子の動労千葉破壊策動に決定的な打撃を与えたのである。

「津田沼で暴力事件があった」と称して、六月十三日に至り、船橋署に告訴し、権力は直ちに船橋署内に対策本部を設置し、一体となつた組織破壊策動を開始するといふ暴挙に出してきた。

われわれは、「暴力事件」をデッチ上げ、そのためには「コロビ屋」まがいの策動にまで手を染め、「タレコミ告訴」し、労働者を警察権力に売り渡して恥じない「本部」反動分子と土屋一派を断固糾弾し、この新たな、極めて悪質な陰謀組織破壊攻撃に対して満腔の怒りをもえたとせ、総力をあげて粉碎しぬき、さらなる組織強化をかちとつてゆかなければならない。

「コロビ屋」嶋田誠をつかい、権力と一体となった組織破壊攻撃を許すな！

この事態に焦る「本部」反動分子と土屋一派は、六月十三日に至り、船橋署に告訴し、権力は直ちに船橋署内に対策本部を設置し、一体となつた組織破壊策動を開始するといふ暴挙に出してきた。

われわれは、「暴力事件」をデッチ上げ、そのためには「コロビ屋」まがいの策動にまで手を染め、「タレコミ告訴」し、労働者を警察権力に売り渡して恥じない「本部」反動分子と土屋一派を断固糾弾し、この新たな、極めて悪質な陰謀組織破壊攻撃に対して満腔の怒りをもえたとせ、総力をあげて粉碎しぬき、さらなる組織強化をかちとつてゆかなければならない。

### 28名の若い仲間を迎えて なごやかに歓迎会



にぎやかな笑声であふれる動力車会館(6月15日)

**速報** 昨日、銚子支部執行委員会で、組長問題の結着を図るべく予定されてゐる6月20日の支部大会にむけ、6月15日に開催された執行委員会は、上記の提案方針を決定した。（詳報）

「動労千葉への結集」方針を決定！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！